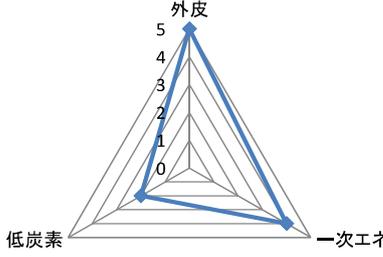


熊本県 建築物環境配慮制度  
 熊本県独自の評価ツール：評価結果

v2022.0701

■ 建物概要			
建物名称	A-3棟	建物用途	工場
建設地	阿蘇市一の宮町宮地4454-1	工事種別	新築
用途地域等	都市計画外(準都市計画外)	階数	地上2階、地下一階
省エネ:地域区分	5地域	構造	S造
竣工時期	2026年5月 予定	評価の実施日	2024年12月2日
敷地面積	57,208 m <sup>2</sup>	作成者	佐藤
建築面積	2,131 m <sup>2</sup>	確認日	2024年12月3日
延床面積	2,424 m <sup>2</sup>	確認者	高田

■ 外観	■ 評価グラフ	評価ランク
		A

● 外皮の熱性能 ⇒BPI (BPI<sub>m</sub>) など

	設計値／基準値
建築物全体	0.72
結果	

● 一次エネルギー消費量関連 ⇒BEI (BEI<sub>m</sub>)

	設計値／基準値
(1)非住宅	0.67
(2)住宅	—
(3)建築物全体	0.67
結果	

◎ 低炭素化に資する措置 ⇒2項目以上を達成

- ◎ ①: 節水に資する機器を設置
- ②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備を設置
- ③: HEMS(ホームエネルギーマネジメントシステム)又はBEMS(ビルエネルギーマネジメントシステム)を設置
- ④: 太陽光等の再生可能エネルギーを利用した発電設備及びそれと連系した定置型の蓄電池を設置
- ◎ ⑤: 一定のヒートアイランド対策
- ⑥: 住宅の劣化の軽減に資する措置
- ⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物
- ⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分

## ◎ 低炭素化に資する措置

印刷:モノクロ  
設定済み

- ・適宜、箇条書き等で記入してください。
- ・キーボード操作:改行の際は【Alt】キー&【Enter】キーで次の行に進みます。

選択的項目	【該当】	計画上の配慮事項
①: 節水に資する機器	⇒⇒	全ての便器において、節水型器具を採用した。(資料添付)
②: 雨水、井戸水又は雑排水利用のための設備		
③: HEMS 又は BEMS		
④: 太陽光等による発電設備及びそれと連系した蓄電池		
⑤: 一定のヒートアイランド対策	⇒⇒	緑地面積を15,270.01㎡確保し、緑化率(緑地面積/敷地面積)を26.69%とした。 ⇒配置図並びに緑化求積図を参照
⑥: 住宅の劣化の軽減		
⑦: 木造住宅若しくは、木造建築物		
⑧: 高炉セメント又はフライアッシュセメントを構造耐力上主要な部分に使用		
その他		注) 上記以外の低炭素化に資する措置があれば、ここに記載してください。  ※ほか、敷地内の他の建築物との関係性(例:既存の○○棟とは完全に別棟扱い)や各種諸元など、明記しておきたい情報があれば、必要に応じてこの欄に記載してください。